

第73回秩父宮賜杯全日本バレーボール大学男子選手権大会
第67回秩父宮妃賜杯全日本バレーボール大学女子選手権大会

ミキプルーンスーパーカレッジバレー 2020 大会ガイドライン

一般財団法人全日本大学バレーボール連盟

第73回秩父宮賜杯全日本バレーボール大学男子選手権大会
第67回秩父宮妃賜杯全日本バレーボール大学女子選手権大会
ミキプルーンスーパーカレッジバレー2020

大会ガイドライン

目次

- | | | | |
|---------------|------|--------------|-------|
| 1. はじめに | p 3～ | 6. 報道関係者へ向けて | p 29～ |
| 2. 大会の開催について | p 7～ | 7. 審判員へ向けて | p30～ |
| 3. 大会関係者への取組 | p10～ | 8. 運営者の取組 | p31～ |
| 4. チーム関係者へ向けて | p12～ | 9. 観客の皆様へ | p42～ |
| 5. 企業関係者へ向けて | p28～ | | |

1. はじめに

大会を開催するにあたり、

- ・公益財団法人日本バレーボール協会による

「バレーボール競技に関わる大会等の再開時のガイドライン」

- ・全日本大学バレーボール連盟による

「ミキプルーンスーパーカレッジバレー2020大会ガイドライン」

- ・感染者等の対応については全日本大学バレーボール連盟による

「新型コロナウイルス感染症の対応指針」

以上3つの内容を踏まえ、大会参加者及び大会運営者は遵守すること

1. はじめに

(1) バレーボールにおける感染リスク

バレーボールは競技者自身が相手と接触して行う競技ではないが、1つのボールを介して競技を行う。そして1コート(18m×9m)の中に12人のプレーヤーを含む為、試合をした選手全員が濃厚接触者となる可能性が高い。

また、直近の試合のチームメイト、対戦相手に感染者が出た場合、チーム全員が濃厚接触者となる可能性が高くなり、経過観察が必要になる事が考えられる。

1. はじめに

(2) 選手個人の感染リスク

高強度・長時間の運動により、免疫機能が一時的に低下することが知られています。

新型コロナウイルスに対する免疫応答は現在研究が進められている段階で不明な点が多々ありますが、これまでの風邪対策の知見を参考にすると、
激しい運動による免疫機能の低下は可能な限り避ける、もしくは低下後の免疫機能の回復を促進させることが重要です。

独立行政法人日本スポーツ振興センター ハイパフォーマンススポーツセンター
「新型コロナウイルス感染症対策としてのスポーツ活動再開ガイドライン」より引用

<https://www.jpnssport.go.jp/hpsc/Portals/0/katudousaikaiguide.pdf>

1. はじめに

(3) リスクの予防について

前の資料にもある様に感染リスクの伴い、大会参加者及び運営者はここで示す、**ガイドラインを遵守**すること。

また、通常の公式戦に近い形で試合を設定するが、コート設営や試合時間の設定など感染対策を第一に行うこととする。

また、個人の取り組みとして、こまめな**手洗い・消毒の実施**に協力することとする。

2. 大会の開催について

(1) 大会開催条件

- ・ 大会期間前、大会期間中に緊急事態宣言が発令されていないこと
(社会の情勢によって判断)
- ・ 参加チームのエントリーが正規にされていること
- ・ 参加チーム及び会場でガイドラインを遵守し、感染症対策が十分に行われていること
- ・ 大会期間中に感染者が拡大し大会実行委員会が続行が不可能と判断した場合は中止する

2. 大会の開催について

(2) 大会日程

11月23日 レフリークリニック・代表者会議

11月30日 トーナメント 1 回戦 (男女合同開催)

12月1日 トーナメント 2 回戦 (男子3会場、女子3会場)

12月2日 トーナメント 3 回戦 (男子2会場、女子2会場)

12月3日 トーナメント 準々決勝 (男子1会場、女子1会場)

12月4日 トーナメント 準決勝 (男子1会場、女子1会場)

12月5日 男女3位決定戦 (男女同会場)

12月6日 男女決勝 (男女同会場)

2. 大会の開催について

(2) 大会会場

【女子会場】

大田区総合体育館・港区スポーツセンター

荒川総合スポーツセンター

【男子会場】

荒川総合スポーツセンター・港区スポーツセンター

キッコーマンアリーナ

※利用する際は、会場使用上の注意事項を守って利用すること

3. 大会関係者への取組

【大会期間前の対応】

・大会運営関係者・チーム関係者には

- ①大会 2 週間前から2週間後まで「**ONE TAP SPORTS**」(体調管理
チェック機能)の記録
- ②大会 2 週間前から**新型コロナウイルス接触確認アプリ (COCOA)**
のダウンロード、正常に動作するよう設定すること

※①が出来ない場合は、健康チェックシートにより管理
健康チェックシートにより管理しているものは、大会終了から大会2週間後までに体調に
異常があれば当連盟に報告すること

以上による、体調管理を行うこととする

大会 2 週間前の体温管理の確認が出来なければ**参加を認めない**

4. チーム関係者へ向けて

(1) 会場入場者の制限について

- ・ 11/30～12/4は会場に入る事が出来る**選手及びスタッフは30人まで**とする
- ・ 12/5,6については**所属チーム全員**の参加を認める

※事前に人数を申告すること

但し、練習に参加する人数は**30人まで**とする

それ以外のチーム関係者については、指定された待機場所で待機すること

4. チーム関係者へ向けて

(1) 会場入場者の制限について

- ・他チームのデータ収集について、以下の制限を設ける

自チームの試合前・試合後のチームのデータを集める時

→データ収集 **3名**まで

別会場のチームのデータを集める時

→データ収集 **2名**まで

※ データの収集については、感染症対策に十分配慮しながら行うこと

4. チーム関係者へ向けて

(2) 会場入場時について

- ・ 入場際には**必ずマスク**をしていること（会場内も原則着用）
- ・ 入場時に**検温**と**手指消毒**を行うこと
- ・ 検温を済ませたら受付で**氏名**を伝えチーム用IDを受け取り入場手続き完了
- ・ 手続きを済ませたら速やかに、**自チームの待機場所へ向かう**こと

※ 移動経路については運営者からの指示に従うこと

4. チーム関係者へ向けて

(3) 会場入場時刻 (11月30日のみ)

入場時の混雑を防ぐため、以下の時間を設定する。

第1試合 関係者 11:30入場 (13:00試合開始)

第2試合 関係者 14:45入場 (16:15試合開始)

4. チーム関係者へ向けて

(3) 会場入場時刻 (12月1日のみ)

入場時の混雑を防ぐため、以下の時間を設定する。

第1試合 関係者 8:30 入場 (10:00試合開始)

第2試合 関係者 11:45 入場 (13:15試合開始)

第3試合 関係者 15:00 入場 (16:30試合開始)

※会場によって異なる場合もある

4. チーム関係者へ向けて

(3) 会場入場時刻 (12月2日～12月6日)

入場時の混雑を防ぐため、以下の時間を設定する。

第1試合 関係者 9:30 入場 (11:00試合開始)

第2試合 関係者 13:00 入場 (14:30試合開始)

※会場によって異なる場合もある

4. チーム関係者へ向けて

(4) チーム受付時刻

- ・ 11月30日 原則 11 : 30 ~ チーム受付
- ・ 12月1日 原則 8 : 30 ~ チーム受付
- ・ 12月2日～12月6日 原則 9 : 30 ~ チーム受付
- ・ 第2試合目以降のチームは、指定時刻に入場し受付を済ませること

※ バスの使用による関係で選手及び学生が会場に早く着いた際には、
補助役員及びデータ収集にあたる学生は速やかに移動すること。その他の学生については
第1試合のチームと入場時間と被らないよう、少しずらし指定待機場所待機すること。

4. チーム関係者へ向けて

(5) 大会参加時の注意事項

○ 原則、会場内では全員マスクを着用すること

- ・待機場所は必ずギャラリーの指定された場所か、指定された控え室で待機すること。観客席は必ず1席空けて座ること
- ・全日程フロア以外でのウォーミングアップは認めない
- ・フロア開放時は、入り口の混雑を防ぐこと

《第2試合のチームへ》

- ・第2試合目のチームは受付で手続き完了後、速やかに待機場所へ向かう
- ・前の試合が終わっても、フロア開放の指示があるまでギャラリーで待機すること（試合終了後の選手との接触は避ける事）

4. チーム関係者へ向けて

(5) 大会参加時の注意事項

① コート練習時について

- ・コートに入る際は必ず手指の消毒を済ませてから入場すること
その際、**チーム全員がマスクを着用**していること
- ・試合に出場する選手及びボール出しをするスタッフについては、
マスクの着用は**チーム判断**とする（マスクの管理は徹底すること）
- ・試合に出場しないチーム関係者については**マスクの着用を必須**とする

4. チーム関係者へ向けて

(5) 大会参加時の注意事項

② 試合中について

- ・試合に**出場する選手**及び**モッパ**ーについて、マスクの着用は**チーム判断**とする
- ・ベンチスタッフ及びウォーミングアップエリアにいる**控え選手**は、
マスクの着用を**必須**とする

なお、控え選手が出場する際はマスクを衛生的に管理すること

- (例)
- ・1人1枚のマスクケースを設置し、そこに自分で出し入れする
 - ・スタッフ1名がビニール手袋を着用し、マスク管理を行う etc...

4. チーム関係者へ向けて

(5) 大会参加時の注意事項

③ チーム応援について

- ・ ギャラリー席での応援者は**マスクの着用は必須**とする。
また、大声での応援を控えたり、立ち位置や座席の位置によって
人との空間をとる等、各チーム感染症対策を行うこと

④ ミーティングについて

- ・ ミーティングを行う際は、**3密を避け必ずマスクを着用し**行うこと
また、試合直後の選手は格好等、配慮して行うこと

4. チーム関係者へ向けて

(6) 控え室、更衣室等の使用方法

- ・ 密集しないように、各チーム少人数で使用すること
- ・ 様々な場所に触れた際は、個人で意識的に手洗い・手指の消毒を行うこと
- ・ 施設内での食事は原則禁止とする。但し、学連側から食事について指示があった者については、指定された場所で、手洗い・手指の消毒を行い、人との距離を取って食べる等、感染症対策を行うこと。

その際、**マスクは衛生的に管理**すること。

4. チーム関係者へ向けて

(7) 会場撤退時、大会終了時について

- ・ ゴミは会場に捨てず、各自で必ず持ち帰ること
鼻水、唾液などが付いたゴミを処理した後は、**手洗い・消毒**を行う
- ・ 使用した座席、場所は可能な限り**消毒を行う**こと
※ 使用した場所は最後まで責任を持って、管理をすること
- ・ **大会終了後 2 週間**まで健康チェックを行うこと
なお終了後 2 週間以内に発症した場合は、学連窓口まで速やかに報告
すること

4. チーム関係者へ向けて

(8) 宿泊を伴う大会参加について

【ホテル宿泊時について】

- ・ ホテル滞在時も感染症対策を徹底すること
- ・ 宿泊先からの外出は最低限とし、極力控えること
コンビニ・コインランドリー等、宿泊時に必要な事柄であれば**短時間で人が多くいる場所を避けながら行うよう**心掛けること
- ・ 宿泊施設外での飲食・商業施設への外出等は感染リスクが高まるため自粛すること
- ・ ホテル共用部については、長時間滞在しないよう注意すること

4. チーム関係者へ向けて

(8) 宿泊を伴う大会参加について

【食事について】

- ・ 食事の際は、大人数での食事は控えること、手洗い・消毒の徹底、外食は自粛する等の感染症対策を実施すること
- ・ 食事中以外は、マスクを着用すること
- ・ 食事時の会話は極力控え、対面での食事も極力避けること

4. チーム関係者へ向けて

(9) 競技上の注意事項

- ・ベンチスタッフ・モッパ―は必ず、人との距離を取ること
- ・タオル、水ボトル、アイシングバッグなどの**共用禁止**
- ・補食は蓋のついたゼリー飲料のみ認めることとする
- ・原則、シューズ裏を手で拭かない
(自チームベンチ横に濡れ雑巾などを用意していいが、その際は競技中のけがに繋がらない事や、使用後の後処理も必ず行う事)
- ・競技中のハイタッチをできるだけ控える。選手交代時は手を合わせないこと
- ・応援者は間隔をとり、**マスクを着用**して行うこと

4. チーム関係者へ向けて

(10) 試合終了時の注意事項

- ・ 学連からのフロア撤退のアナウンス後は一斉にコートから出ずに、
出入り口の混雑を防ぐこと
- ・ ミーティングを行うのは、3密を避けて行うこととする
- ・ **試合終了後、可能な限り速やかに会場から出ること**

5. 企業関係者へ向けて

- ・ 事前に申請（**11/25締切り**）を行い、大会 2 週間前から体調チェックシートを記載し、大会来場当日、名刺と一緒に受付にて提出する
- ・ 入場人数は**原則各企業 2 名**までとする
- ・ 受付にて、入場手続き（検温・氏名確認・手指消毒）を済ませ**IDを受け取り**会場へ入ること。また、**入場時の時刻を学連員（受付）にて記載**
- ・ チームの待機場所以外の場所でマスクを着用し試合を観覧すること
- ・ 選手およびチーム関係者との接触は出来る限り控えること
- ・ 大会開催 2 週間以内に、**37.5度が 2 日間あった場合入場を認めない。**

6. 報道関係者へ向けて

- ・ 事前に申請（**11/25締切り**）を行い、大会2週間前から体調チェックシートを記載し、大会来場当日**名刺と一緒に**提出する（学生新聞は学生証の提示でも可）
- ・ 受付にて、入場手続き（検温・氏名確認・手指消毒）を済ませ会場へ入ること
また、**入場時の時刻を学連員（受付）にて記載**
- ・ 入場人数は**各報道機関2名**までとし、今季は**フロアでの撮影は禁止**とする
（配信関係者については前もって学連に申告すること）
- ・ インタビューをする際は、可能な限り電話等の接触しない方法で行うこと
直接行う場合は**マスクを着用の上15分以内で、十分な距離**を保ち行うこと
- ・ 大会開催2週間以内に、**37.5度が2日間あった場合入場を認めない。**

7. 審判員へ向けて

大会 2 週間前～大会期間中の体調管理について

- ・ 「ONE TAP SPORTS」（体調管理チェック機能）の記録

上記が出来ない場合は**健康チェックシート**を必ず提出すること。

- ・ 審判入場時刻は試合開始時刻の1時間半前とする

（それより前の入場は出来る限りお控えください）

- ・ 審判ミーティングの時間は**試合開始時刻の 1 時間前**とする
- ・ 審判ミーティングを行う際には、**3 密**を避けて行うこと

8. 運営者の取組み

(1) 受付の取組み

- ・大会参加者の検温・手指消毒の実施
- ・入口の常時開放
- ・使用物品（筆記用具、机等）についてはこまめに消毒をする
- ・第2試合のチームが入場時の際は、待機場所への移動を促す
- ・フロア開放前のウォーミングアップは禁止の為、声を掛ける

8. 運営者の取組み

(2) 試合設定時刻（11月30日）

- ・ 試合設定時刻は以下の通りとする

【第1試合】 試合開始 **1 3 : 0 0**

フロア開放 1 2 : 0 0 (予定)

【第2試合】 試合開始 **1 6 : 1 5**

フロア開放 1 5 : 1 5 (予定)

フロア開放後 **4 5 分間**の練習後プロトコールを開始する

※ 1 試合目が長引き、第2試合が試合設定時刻に開始できない場合は学連よりアナウンスを行う

8. 運営者の取組み

(2) 試合設定時刻（12月1日）

- ・ 試合設定時刻は以下の通りとする

【第1試合】 試合開始 **1 0 : 0 0**

フロア開放 9 : 0 0

【第2試合】 試合開始 **1 3 : 1 5**

フロア開放 1 2 : 1 5 (予定)

【第3試合】 試合開始 **1 6 : 3 0**

フロア開放 1 5 : 3 0 (予定)

フロア開放後 **4 5 分間**の練習後プロトコールを開始する

※ 1 試合目が長引き、第2試合が試合設定時刻に開始できない場合は学連よりアナウンスを行う

8. 運営者の取組み

(2) 試合設定時刻（12月2日以降）

- ・ 試合設定時刻は以下の通りとする

【第1試合】 試合開始 **1 1 : 0 0**

フロア開放 1 0 : 0 0

【第2試合】 試合開始 **1 4 : 3 0**

フロア開放 1 3 : 3 0 (予定)

フロア開放後 **4 5 分間**の練習後プロトコールを開始する

※ 1 試合目が長引き、第2試合が試合設定時刻に開始できない場合は学連よりアナウンスを行う

8. 運営者の取組み

(3) 競技運営時の取組み

- ・ 試合開始時の挨拶は、両コートエンドライン上で行う
(ネット付近に集まり、握手などはしない)
- ・ ベンチは最大7席とし、スタッフの椅子との距離を最低1席分は開けること
- ・ ウォーミングアップエリアは、会場によって異なるが、控え選手が密集しないように設置することとする
- ・ 各セット13点(5セット目は行わない)で**消毒のためのタイムアウト**を行う
- ・ コートチェンジ時のベンチ消毒は学連が担当する
- ・ セット間で、チーム関係者の手指や試合球、筆記用具などの消毒を行う

8. 運営者の取組み

(4) 競技終了後

- ・ 試合終了後、速やかに次の試合についてのアナウンスを行う

※ 1 試合目が長引いた際は、第2試合の試合開始時間を含むアナウンスをする

- ・ **試合終了後約 1 5 分間の消毒作業および換気を行う**
- ・ 使用した消毒用具・ビニール手袋等をまとめ、別途ゴミ袋に捨てる
- ・ 試合後の手洗い・消毒の呼びかけを行う
- ・ 補助役員に手伝ってもらい、ビニール手袋を着用し消毒・換気作業を行う
(点示・ボール・モップ・審判台・ネット・机等、その他使用した箇所)
その間、次の試合のチームをフロア内には入れてはいけない

8. 運営者の取組み

(5) 審判運営について

- ・主審・副審を派遣して行う

※ ただし、審判員の派遣人数によって、有資格の学生が副審に入る可能性もある。

- ・補助役員は原則**学連サポーター**が担当する(**ラインズ・記録を優先的に配置**)

不足している箇所は、原則対戦チームによって補う事とする

(リトリバー・点示・リベロチェックなど直接プレーに関わらないもの)

- ・補助役員の人員として事前に依頼された者は制限人数（30名）を超えて入場することが出来る

なお、補助役員を依頼された者は、学連から配布されるIDを身に付けること

- ・準決勝以降については、試合に該当しないチームから補助役員を派遣する

8. 運営者の取組み

(5) 審判運営について

審判を行う者はマスクの着用を必須とする
それぞれ以下のように対策、対応を行う

○主審・副審（ビニール手袋着用）

→ホイッスルを使用、上からマスクを着用すること

○ラインジャッジ

→各大学でフラッグを持参する

無い場合は貸し出しをするが、使用前後に必ず手指の消毒を行う

○スコアラー

→各大学で筆記用具（青ペン・定規・修正テープ・シャーペン・消しゴム等）
を持参する

接触箇所については、セット間及び試合間にこまめに消毒を行う

○ボールリトリバー（ビニール手袋着用）

→雑巾を使用し、タイムアウト時・セット間にボールの消毒、使用後は処分

8. 運営者の取組み

(6) 控え室・更衣室等の設置方法

- ・選手が使用する控え室の大きさにより、人数を制限し**密集させない**ようにする
- ・常時、開放できる窓やドアを開けておく
- ・机や椅子などの配置を工夫し、出来る限り距離を確保する
- ・消毒液を設置する。時間を決め学連員が消毒作業を行う

8. 運営者の取組み

(7) 会場の環境整備

- ・ 会場の出入り口、フロアの出入り口等に**消毒液の設置**
- ・ トイレ・手洗い場に**石鹸・ペーパータオル・ゴミ袋の設置**

(時間を決めて定期的に交換を行う)

- ・ 使用する部屋のドアノブ、机、椅子やギャラリーの手すり等、共同使用部分は**定期的な消毒**を行う
- ・ ゴミを扱う際は**ビニール手袋を必ず着用**の上、処理を終えたら手洗い・手指の消毒を行う

9. 観客の皆様へ

今大会は、3位決定戦・決勝のみ**各チーム100名の観客**を入れて運営することと致しました。

その経緯として、選手の活躍を応援して下さっている保護者の皆様、関係者の皆様にチームの勇姿を見て頂きたいと思ったからです。

しかし、観客を入れる事により、感染のリスクは非常に高くなります。

来場する皆様にはその危険性も含め、選手及び関係者並びに応援して下さい
いる皆様の身を守る為にも、以下に示す感染症対策にご協力下さいますようお願い
致します。

9. 観客の皆様へ

(1) 試合観覧の手続き

- ① 試合を観覧する2週間前までにチームから受け取った**健康チェックシート**を使用して**検温**を各自行ってください。

また、新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）のダウンロードおよび正常に起動するよう設定を行ってください。

- ② チームに**事前に観覧の申請**を行ってください。

来場できるのは、原則として**チームから許可された関係者等**とします。

- ③ 2週間前からの検温を記載した健康チェックシートを、
大会当日**チーム担当者**と**会場受付**のサインをもらい提出してください。

9. 観客の皆様へ

(2) 来場する際の注意事項

- ・ 入場時間は原則として試合開始 4 5 分前とします。

(目安時間) 1 試合目 10:15 受付開始

2 試合目 13:45 受付開始

※この時間より早めに来ることはお控えください。

9. 観客の皆様へ

(2) 来場する際の注意事項

- ・ 試合を観覧できるのは、**申請を行ったチームの試合のみ**とします。
- ・ 入場待機をする際は必ず人との間隔を空けてお待ちください。
- ・ 受付にて、以下2点のご協力をお願いします。

①来場時の検温

②チームから事前に受け取った健康チェックシートの提出

※健康チェックシートについては大会終了後2週間まで保管し、それ以降は厳重に処分させていただきます。

9. 観客の皆様へ

【入場の可否について】

- ・大会前 2 週間における以下の事項の有無（全員分）

- ア 平熱を超える発熱

- イ 咳（せき）、のどの痛みなど風邪の症状、嗅覚や味覚の異常

- ウ 体が重く感じる（だるさ、倦怠感）、疲れやすい、
息苦しい（呼吸 困難）等

- エ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の有無

- オ 同居家族や身近な知人の中で感染が疑われる方の有無

- カ 過去14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触の有無

- ⇒ 該当する項目がある場合、参加を控えること

- ・大会当日の体温（全員分） ※ 37.4 度以下である事

9. 観客の皆様へ

(4) 会場内での注意事項

- ・会場内では、マスクと受付で渡されたチーム応援者IDを身に付けてください。

関係チームが試合を行っている際は再入場可能です。

- ・座席は自由としていますが、連なって座る事は出来ません。

必ず**着席可**となっている座席に座ってください。

- ・会場内でチーム関係者との接触はお控えください。
- ・こまめに手洗い・消毒を行うようにしてください。

9. 観客の皆様へ

(4) 会場内での注意事項

- ・大きな声を出しての応援はお控えください。
- ・写真撮影はあらかじめ許可証をもらい、フラッシュを切って撮影してください。
- ・ゴミは各自でお持ち帰りください。
- ・忘れ物については大会1週間後まで保管しますが、その後は処分致します。

9. 観客の皆様へ

(5) 大会終了後の取組

- ・大会終了後 2 週間まで検温を実施し体調管理をしてください。
- ・体調に違和感を感じましたら

health@juvf.jp（感染症対策窓口）に早急に連絡を入れ、
病院へ受診してください。

受診した際にはもう一度診断結果をお伝えください。

大会を無事終える為に、最後までご協力の程お願い致します。